一級河川 姫川 安全な河川利用を目指して

寺島低水護岸工事
工事説明書

【工事概要】

▶ 工事名　寺島低水護岸工事
▶ 工　期　平成 26 年 5 月 2 日から平成 27 年 3 月 20 日まで
▶ 主な工事内容

- ●河川土工　（掘削工、法面整形工、埋戻工）
- ●護岸基礎工　（作業土工、基礎工）
- ●法覆護岸工　（護岸付属物工、石積（張）工）
- ●根固工　（根固めブロック工）
- ●元付工　（元付工）
- ●構造物撤去工（構造物取壊し工、かご撤去工）
- ●仮設工　（瀬替工、水替工、除雪工）

【姫川】は、H25 年の水質検査により
環境基準【AA】を誇る清流として、
広く知られています。
大切な自然環境を守るよう
私たちも、協力いたします。

私たちが工事担当者です。よろしくお願い致します。

現場代理人
金　沢　健　一

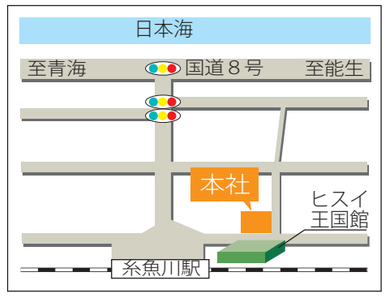
【安全第一】で工事を進めさせていただきます。
現場に関する事で、何かご不明な点、気が付いた点がありましたら、お手数ですがご連絡ください。よろしくお願いいたします。

監理技術者
古　畑　信　一

地域住民の皆さまの、安全を守る仕事に携わらせて頂ける事を誇りに、今までの経験を活かし、本工事を最後まで全力で、進めさせて頂きますので、よろしくお願い致します。

【経営理念】

創和ジャステック建設株式会社は、人が安全で豊かな生活･文化を享受したいという願望に答えるべき社会的使命･責任を果たすところに存在価値がある。
私たちは、豊かな社会資本整備、快適な生活環境の創造に向けて、全力を尽くします。



■建設業許可 新潟県知事 許可（特 -23）第 40635 号
■1 級建築士事務所 新潟県知事登録（ハ）第 3951 号
■宅地建物取引業者　新潟県知事（3）第 4499 号

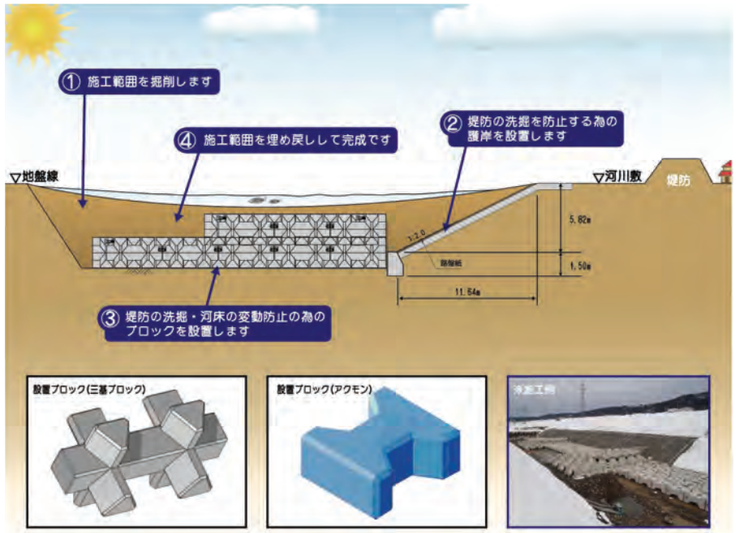
創和ジャステック建設株式会社
糸魚川市大町１丁目５番２９号　TEL.025-552-1300 ㈹

発注者：国土交通省 高田かわこく 河川国道事務所　国土交通省北陸整備局 高田河川国道事務所

創和ジャステック建設株式会社
【現場事務所】糸魚川市大字須沢 2045 番地
現場事務所 025-555-7628　土木部直通電話 025-552-1538

安全な川、親しめる川を目指して。

本工事を行う理由のひとつとして、全国屈指の急流河川姫川は、洪水による河床の変動や偏流が激しく、局所的な洗掘などにより、堤防の決壊に至る危険性があり、今後の浸食・洗掘に対して、十分な強度を確保するためという事と、桜づつみや運動公園等が整備され、散策や野球・ソフトボール大会等のスポーツのほか、自然体験学習の場としても広く利用されている、この区域の安全を守る事です。



姫　川

姫川流域は、西側に北アルプス北部の白馬岳や朝日岳等がそびえ、大半を急峻な山地が占めています。また、流域のほぼ中央には大断層である「糸魚川･静岡構造線」が貫通しており、脆く崩れやすい地質から大規模な崩壊も頻発しています。このため姫川では土砂の流出が激しく、過去から氾濫を繰り返してきました。

平成7年7月出水では、強い流れによる洗掘により護岸が破壊され、堤防の侵食が一気に進んで決壊(破堤)に至るという被害が発生しました。これは"越水なき破堤"といわれ、護岸基礎部分の補強対策が求められています。

平成7年7月 姫川出水 糸魚川市上刈地区の堤防決壊状況

平成7年7月 姫川出水 糸魚川市大野地先 堤防欠損状況

● 姫川の流域の概要

流路延長	60km
流域面積	722km²
流域市町村	新潟県糸魚川市、長野県大町市、白馬村、小谷村（2市2村）
流域内人口	約178千人
支川数	47

● 姫川･過去の主な洪水と洪水被害

発生年月日	発生原因	被害状況
昭和44年 8月 11日	台風7号	床上浸水120戸、床下浸水205戸、農業被害面積404ha
平成7年 7月 11日	梅雨前線	全半壊62戸、床上浸水66戸、床下浸水320戸、農業･被害面積103ha

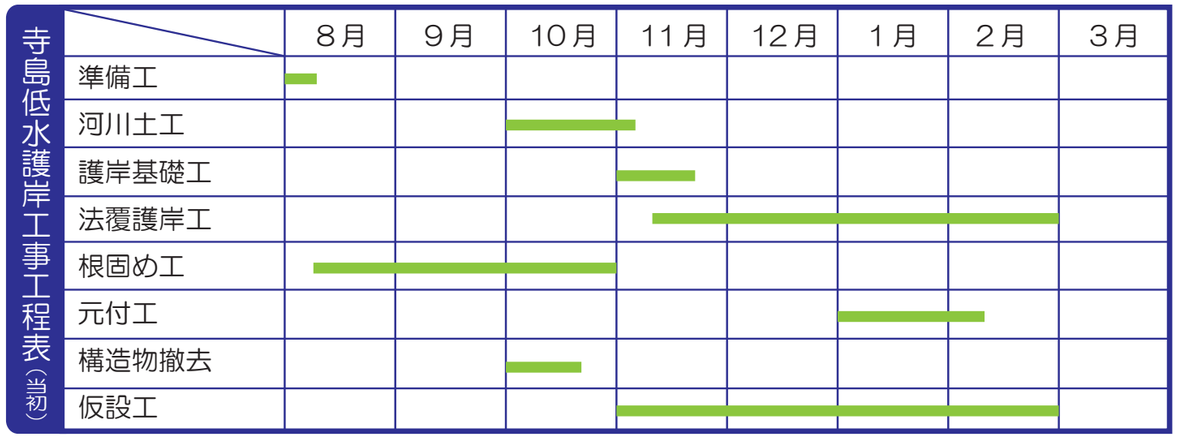
出典:水害統計(国土交通省河川局監修)

※掲載資料：高田河川国道事務所発行【事業概要】より

河川の低水護岸工事は、完成すれば皆さまの目にとまる事は無くなりますが、河川を守るとても重要な工事です。この大切な工事を、誠心誠意行いますので、よろしくお願い致します。

現場代理人 金沢より

寺島低水護岸工事工程表(当初)



※上記工程表は当初予定ですので、変更する場合があります。